

# 安全・適正就業パトロール

## パトロールの様子



## 安全就業の心がけ

平成18年度に引き続き平成19年度も4名の安全委員が月2回の割合で安全パトロールを行っています。

今年度の安全パトロールに先立ち2月23日に第2回安全委員会を開催し、平成18年度の反省及び平成19年度の実施計画を検討しました。委員会において下記の点が改めて提起されましたので、留意して作業しましょう。

- ・ 屋外作業において、夏は必ず長袖を着用しましょう。
- ・ 服装について、事業所施設での就業は制服を着用していないと利用者なのか作業員なのか分かりません。センターから貸している帽子や安全ワッペンをつける等して相手が識別できるようにしましょう。
- ・ 道路わきの作業は、センターからカラーコーンの借用を受け、作業中の安全確保につとめましょう。

- ・ 平成18年度は蜂刺されの傷害事故が多数発生しました。今年度については、事故を未然に防ぐためにも、作業中に茂みや植込みに入りこむ際には、蜂がいるかどうか確認し、蜂に襲われそうになったら、まず逃げましょう。

## 平成19年4月から現在までの事故内容は下記の通りです。

- ・ 除草作業中に、会員所有の車の窓ガラスに草刈機の刃がはねた石が飛び、窓ガラスを粉砕しました。
- ・ 除草作業中に、庭内に置いてある植木鉢に触れて、植木鉢が落ちて割れました。
- ・ 施設内の窓枠を開けた時に、窓枠と建物をつないでいる軸の部分が破損しました。

平成18年度中の事故については『平成19年度第1回通常総会議案書』の4～5ページを確認して下さい。平成18年度は22件もの事故が発生しました。一旦事故が発生すると、就業者自身の怪我に留まらず、会員自身の不利益、職域班内の不利益、発注者に対する信用の失墜、センター事務局の日常業務の支障につながります。

事故ゼロを目指し、安全作業を心掛けましょう。

## 平成18年度 月別・世代別男女別・事故発生時間帯の重篤事故分析(全国統計)

平成19年3月31日現在

(1) 月別発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率
死亡	4	4	7	4	2	3	4	4	5	1	1	4	43	75%
入院	2		2	3		1	1	3	1		1		14	25%
計	6	4	9	7	2	4	5	7	6	1	2	4	57件	
%	11%	7%	16%	12%	4%	7%	9%	12%	11%	2%	4%	7%	100%	



(2) 世代別男女別

世代	60～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81歳～	計
男性	9	12	15	6	1	43件
女性	3	4	5	1	1	14件
計	12	16	20	7	2	57件

(3) 事故発生時間帯

午前	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	計
件数			2	6	7	8	5	5		33件
午後	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	計
件数	3	7	2	5	3	1	1		2	24件
										57件